

麻布大学同窓会鳥取県支部総会（報告）

平成30年11月17日(土)、鳥取県倉吉市内にある居酒屋で本年度の支部総会を開催したところ、男性12名、女性3名の計15名の参加がありました。

総会では、母校の同窓会事務局から濱村嘉允氏にご臨席をいただき、学内の様子や大学周辺の思い出の場所など、写真を交えた資料での情報提供をいただきました。参加者の大半は、卒業後母校に足を運んだことがなく、濱村氏の粋な計らいに懐かしさを感じられずにはいませんでした。

総会後の懇親会では、淵野辺や矢部での学生生活や体育会での思い出話など、麻布ならではの濃い話で大いに盛り上がりました。二次会は、近所の洋風バーに移動し、ここでも酒を片手に話題が尽きることはありませんでした。

当支部では、会員の高齢化が進んでおり、参加者も年々少なくなっていますが、少数精鋭で「麻布魂」を絶やすことのないよう何とか頑張っています。今後とも鳥取県支部を宜しく願います。「押忍」

最後に、麻布大学同窓会の益々のご繁栄をお祈りいたしまして、支部総会の報告とさせていただきます。



支部事務局 大下雄三（平成4年卒）